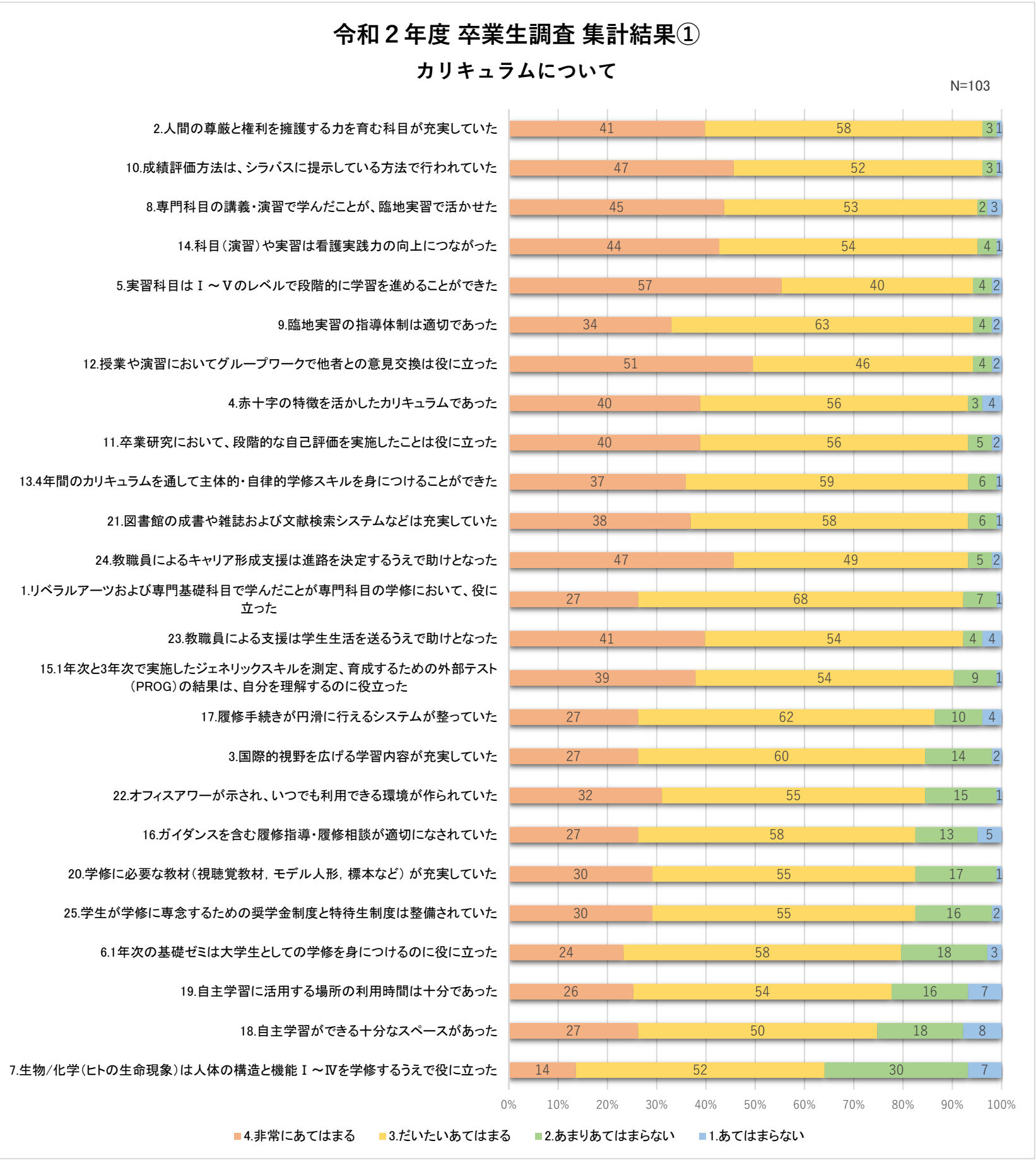




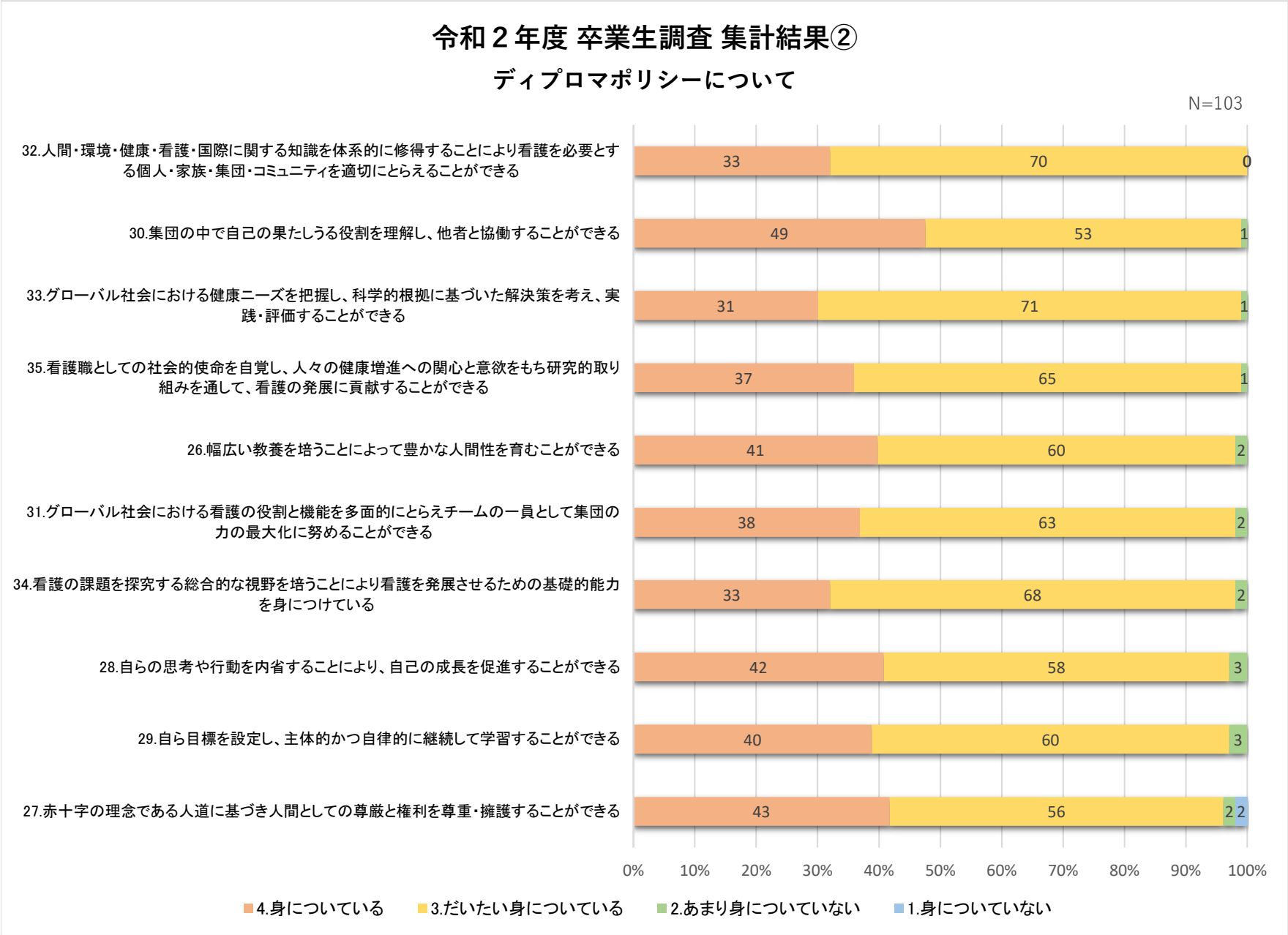
対 象 1 7 期 生 1 2 0 名（令和2年度卒業予定）
調査期間 2 0 2 1 年 2 月 1 5 日～3 月 1 4 日
方 法 Formsによるアンケート調査
回収率 85.8%（120部中103部回収）

カリキュラムについて「非常にあてはまる」「だいたいあてはまる」の回答が多い項目

	令和2年度 卒業生 N=103	令和元年度 卒業生 N=98
2.人間の尊厳と権利を擁護する力を育む科目が充実していた	96%	97%
10.成績評価方法は、シラバスに提示している方法で行われていた	96%	96%
8.専門科目の講義・演習で学んだことが、臨地実習で活かされた	95%	95%
14.科目（演習）や実習は看護実践力の向上につながった	95%	97%
5.実習科目はⅠ～Ⅴのレベルで段階的に学習を進めることができた	94%	96%
9.臨地実習の指導体制は適切であった	94%	89%
12.授業や演習においてグループワークで他者との意見交換は役に立った	94%	95%

カリキュラムについて「非常にあてはまる」「だいたいあてはまる」の回答が少ない項目

	令和2年度 卒業生 N=103	令和元年度 卒業生 N=98
7.生物/化学（ヒトの生命現象）は人体の構造と機能Ⅰ～Ⅳを学修するうえで役に立った	64%	71%
18.自主学習ができる十分なスペースがあった	74%	76%
19.自主学習に活用する場所の利用時間は十分であった	78%	71%
6.1年次の基礎ゼミは大学生としての学修を身につけるのに役に立った	80%	78%
25.学生が学修に専念するための奨学金制度と特待生制度は整備されていた	83%	86%
20.学修に必要な教材（視聴覚教材、モデル人形、標本など）が充実していた	83%	81%
16.ガイダンスを含む履修指導・履修相談が適切になされていた	83%	80%



ディプロマポリシーについて「身についている」「だいたい身についている」の割合

	令和2年度 卒業生 N=103	令和元年度 卒業生 N=98
32.人間・環境・健康・看護・国際に関する知識を体系的に修得することにより看護を必要とする個人・家族・集団・コミュニティを適切にとらえることができる	100%	94%
30.集団の中で自己の果たしうる役割を理解し、他者と協働することができる	99%	97%
33.グローバル社会における健康ニーズを把握し、科学的根拠に基づいた解決策を考え、実践・評価することができる	99%	92%
35.看護職としての社会的使命を自覚し、人々の健康増進への関心と意欲をもち研究的取り組みを通して、看護の発展に貢献することができる	99%	97%
26.幅広い教養を培うことによって豊かな人間性を育むことができる	98%	96%
31.グローバル社会における看護の役割と機能を多面的にとらえチームの一員として集団の力の最大化に努めることができる	98%	96%
34.看護の課題を探究する総合的な視野を培うことにより看護を発展させるための基礎的能力を身につけている	98%	96%
28.自らの思考や行動を内省することにより、自己の成長を促進することができる	97%	96%
29.自ら目標を設定し、主体的かつ自律的に継続して学習することができる	97%	97%
27.赤十字の理念である人道に基づき人間としての尊厳と権利を尊重・擁護することができる	96%	94%

【カリキュラムや学生支援に関する意見】（自由記載）

試験の時間割・後期の時間割が提示されるのが遅いので、改善して欲しい。

休講や試験の日程等の連絡をもう少し早くしてほしい。

お忙しいと思いますが、行事やスケジュールは早めにお知らせしていただけるとありがたいです。

1年間のスケジュールを出すのが遅く、連絡や報告も直前になる事が多かった。また、今年はコロナの影響もあり年間150万円払っているのに十分な学習環境とは言えなかった。

後期でも一万円渡すと言っていたのにそれはどうなったのか知りたい。

学費がどういったところにどのくらい使われていて、活用されているのか気になりました。

食堂、売店の時間が短縮されたのでお昼ご飯が食べれない時が何度かありました。☒変だとは思いますが、コロナが落ち着いてからでも営業時間を戻していただくと後輩たちもありがたいかと思います。

アスティの使い方が悪く、学生の消しゴムのゴミなどが残ってしまったのは本当に学生としてダメなことだし、見直す必要がある。アスティの様な広々とした空間の中で勉強したいと思う時があったので、

後輩のためにももう一度アスティが勉強スペースとして使える様にしてほしい。

とてもいい学校でした。